



1年生の給食について

第1学年主任

4月21日(火)から1年生の給食が始まりました。子どもたちは、朝から、「当番ってどうするの?」「エプロンを着るの?」とやる気満々でした。初日は、マスクをして、手を洗って、ランチョンマットを敷くといった給食の準備から習いました。当番の子どもたちは、エプロンを着て、脱いで、たたんで袋に戻す練習もしました。6年生が運搬・配膳・片付けの手伝いに来てくれています。1年生は、トレイに自分の給食を乗せて、そろりそろりと自分の席まで運んでいます。そのそばで、6年生が一人一人を見守り、優しく教えている様子がとても温かく感じられます。2日目からは、当番は6年生と一緒に給食室へ行き、棚の場所や受け取り方を教わり、手助けしてもらいながら運搬の練習を始めました。少しずつ配膳にも挑戦して、自分たちだけでできるように練習していきます。給食は、配膳後に自分に合わせた量に調整して、残さず食べることを目指しています。頑張っても食べられなかったときは、自分で残菜を食缶に戻し、食器をきちんと片付けます。しっかり食べることも、ちゃんと片付けることも、感謝の気持ちを表すことにつながります。毎日の楽しい給食で、心も身体もすくすくと育ってほしいと願っています。



登下校を頑張っているよ

交通安全担当

4月から通学班に1年生が加わり、朝の通学路には多くの子どもたちの姿が見られるようになりました。上級生が歩く速さに気を配ったり、1年生が大きなランドセルを背負って懸命に歩いたりする姿に、思いやりや成長を感じます。下校時には、地域の方々が水やりや散歩の合間に「おかえり。」「気を付けて帰ってね。」と声を掛けてくださっています。子どもたちを見守るこうした取組は、日常生活の中で防犯の視点を持ち、「ながら見守り」と呼ばれています。

学校は、地域や家庭の温かな支えの中で成り立っています。今後も、学校・家庭・地域が連携しながら、安全で安心な登下校の環境づくりを進めてまいります。引き続き、御協力をお願いいたします。



個別の配慮や支援について

特別支援教育コーディネーター

本校では、全ての子どもが安心して学び、成長できるよう個別の配慮や支援を大切にしています。学習面では、ユニバーサルデザインの授業づくりに努めるとともに、視覚的な情報の提示や見通しを持ちやすい声掛けなど、個別の配慮や支援を心掛けています。

お子様のより良い成長へとつながるよう環境を整えるとともに、家庭との連携も大切にしたいと思います。お子様のことで気になることがありましたら、学級担任や特別支援教育コーディネーターに御相談ください。



委員会活動の紹介



5・6年生は学校をより良くするために、一人一人が責任を持って委員会活動に取り組んでいます。今月から委員会の活動の様子を少しずつ紹介していきます。

運営委員会

明るくて、楽しい学校づくりを目指し、挨拶運動やいじめ0活動、集会活動などに取り組んでいます。挨拶運動では、笑顔で元気な声で挨拶をすると、みんなが明るい挨拶を返してくれます。全校みんなの役に立てるよう頑張ります。

給食委員会

4月から、新しい学級での給食がスタートしました。給食委員会は、スムーズな給食の後片付けを支えています。また、1月に行なわれる給食感謝集会に向けての計画や準備も計画的に進めていきます。楽しい給食の時間がとなるよう、日々頑張っています。

放送委員会

「あなた（相手）に正しい情報を『伝える』」をモットーにして、前に機器の操作の確認やアナウンスの練習を繰り返し、責任を持って校内放送に臨んでいます。集中して聴く雰囲気づくりや楽しい番組製作などを工夫し、毎日の放送でみんなの心をつないでいます。

保護者・地域の皆様へ アルミ缶回収に関するお願い

平素より本校のアルミ缶の回収活動に御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。昨年度、アルミ缶回収による収益でソフトバレーボールやテープカッターを購入することができ、教育活動に活用させていただきました。今年度も御協力をお願いします。

なお、回収方法について以下の2つのことに御注意ください。

① アルミ缶はつぶさず、そのままの形で回収する。

回収後、プレス作業を行う際に、つぶしてしまったものは型にはまらず、機械からはじかれてしまうそうです。アルミ缶をリサイクルするために、缶はつぶさず出してください。

② 中身をきれいに洗って回収する。

中身に飲料が残っていると、プレス作業時の機械類のさびや損傷の原因になってしまいます。また、子どもたちが回収作業をするため、できるだけおいや汚れがない状態がありがたいです。

地域の皆様から御協力をいただけることにとても感謝しています。上記の内容について御配慮いただけますと幸いです。